

第5回 朝潮運河ハゼ釣り調査と運河探訪開催報告

「第5回朝潮運河ハゼ釣り調査と運河探訪」は平成22年10月23日（日）に第1回を開催以来、今回で5回目となります。（第3回は台風襲来に伴い中止）今回は新聞二紙に開催案内を折り込む等により、計138人の参加を得て、大型屋形船4隻に分乗してハゼ釣り調査と運河探訪を実施いたしました。当日は、台風16号は通り過ぎたものの、前日からの雨が開催時間には強くなりましたが、参加者は合羽を着用して元気にハゼ釣りを楽しんでおられ、成功裏に開催することができました。

1. 実施概要

(1) ハゼ釣り調査

時間：9:00～12:00

場所：朝潮運河内及び周辺地域

屋形船：第六山田丸、第十七あみ達丸、第六あみ幸丸、第十野田屋丸

《概要》 大型屋形船4隻を使用し、参加者138人、当協議会係員等25人、合計163人が分乗して、3隻は屋上デッキから、1隻は船内からハゼ釣りを実施いたしました。潮廻りは小潮、9時前には満潮という条件でしたが、朝潮運河及びその周辺地域で釣りを実施し、4隻合計で170匹釣れました。参加者は、自分たちの住む町を運河側から見るのが初めての方が殆どであり、また、半数の方がハゼ釣りは初めてということもあって、皆「屋形船に乗れて楽しかった。」「ハゼ釣りが楽しかった。」「とても良い企画である。」「次回もぜひ参加したい。」という声が多く上がっていました。

今回のイベントに参加したことをきっかけとして、運河域の水環境保全の大切さに関する考えを新たにされた様子でした。

(2) 運河探訪

時間：12:00～13:00

場所：朝潮運河→両国橋→勝鬨橋→築地大橋→朝潮小型船乗り場

《概要》 ハゼ釣り調査終了後、大型屋形船4隻とも参加者を船内に移動したのち、朝潮運河から隅田川を遡り、両国橋でUターンして勝鬨橋、築地大橋をくぐって朝潮小型船乗り場に戻る、約1時間の探訪を実施いたしました。船内では女性係員等がガイドをつとめて見どころを説明しながら船を進め、和気藹々のうちに終了いたしました。参加者からは、「地元の運河や隅田川から町を見られて楽しかった。」「子供が喜んでいた。」等の声が上がっていました。地元に住みながら、身近の運河や川を特に意識しないままの方も多く、今回のイベントを通じて運河に興味を持ち、また、魅力を感じた方が多くおられたことで、運河ルネサンスの役割の一部を担えたかと思っております。

今回で5回目（第3回目は台風襲来により中止）となりましたイベントも、朝潮運河に面する地元月島地域（佃、月島、勝どき、豊海町及び晴海）から多くの方の参加を得て、成功裏に終了することができました。

(写真添付のこと)